

# 平成 25 年度 「学校にアートがやってきた」推進モデル事業

平成 25 年度からの新規事業として「学校にアートがやってきた」推進モデル事業がスタートしました！！

## 事業実施校の記録(平成 25 年度実施校 3 校)

### 近江八幡市立沖島小学校

日時： 平成 25 年 9 月 2 日（月）～ 20 日（金）

場所： 沖島小学校内多目的室等

若手芸術家： 奥村ひとみさん（沖島在住 服飾デザイナー）

内容： 期間中、学校に通い、休み時間には児童と交流しながら、天然繊維の作品を制作。  
また、校舎全体を利用し作品の展示も行った。

～他にも下記の作品を展示しました！～

- ・ 沖島で使われていた昔の衣服
- ・ 萩野トヨさんの刺繍作品
- ・ アール・ブリュット作品パネル
- ・ フラワーデザイナー富田さな美さんの作品
- ・ 県立大学OB小川智哉さん作成の沖島生活空間に関するパネル



学校の空きスペースを利用した展示



萩野トヨさんの作品



沖島の昔の生活風景や衣服の展示

ワークショップ：9月17日（火）

沖島に自生する葛の葉などを使って、布に模様をついたり、絵を描いたりするワークショップを実施。子どもたちだけでなく、保護者や住民も参加。

ワークショップの様子



服飾デザイナー・汀の精代表

奥村ひとみさん

体調不良や事故の体験から、沖島の恵まれた自然に開眼。  
沖島に戻り、工房「汀の精」を作る。汀の精では、自然環境を破壊しない生き方を考え、環境・人に優しい天然繊維（綿・麻・シルク）を中心にした洋服・小物のオリジナル製品を提案・企画・製造販売を行う。オーダーメイド、リメイク、リフォーム等も手がける。

## 大津市立仰木の里小学校

日時： 平成 25 年 10 月 21 日（月）～ 12 月 20 日（金）

場所： 仰木の里小学校内 3 年 2 組教室

若手芸術家： 成安造形大学学生

内容： 期間中、学生 1 名が小学校に通い、児童と交流しながら、作品制作を行った。



作品制作の様子（2 作品制作）



教室を過去の作品や他の学生の作品が彩る

ワークショップ： 11 月 25 日（月）

PTA 主催行事「にじのはしまつり」のプログラムとして 3～5 年生にワークショップを実施。成安造形大学で教職課程をとる 4 回生が講師となり、子どもたちに作品づくりを指導。

3 年生 - ステンドグラスをつくろう

4 年生 - ひみつの箱庭をつくろう

5 年生 - 学校の形をとろう 学校の面白い形をこすり出そう！



子どもたちに作業を説明する学生  
（ステンドグラスをつくろう）



作業に没頭する子どもたち（ひみつの箱庭をつくろう）



学校にある色々なものの形を画用紙にこすり出す



模様がついた画用紙を積み重ねて造形作品に！

（学校の形をとろう 学校の面白い形をこすり出そう！）

## 甲賀市立油目小学校

日時： 平成 25 年 11 月 19 日（火）～ 11 月 28 日（木）

場所： 油目小学校内多目的室

若手芸術家： 松本光彩（こうさい）さん（甲賀市内在住 自然画家）

内容： 期間中、松本さんの絵画作品を多目的室に展示。



学習机を展示台とするなど、学校という空間を活かした展示を行った



休み時間に作品を見に来る子どもたち

～他にも下記の作品を展示しました！～

- ・信楽高原鉄道のラッピングトレインの原画展示（成安造形大協力） ・松本さんの絵画教室生徒の作品
- ・岸田あさみさん(フリーアナウンサー、チョークアーティスト)のチョークアート作品



岸田あさみさんのチョークアート作品展示



ラッピングトレインの原画  
(成安造形大学生がデザイン)

ワークショップ：11月28日（木）

オイルパステルを使って、絵を描くときの基本的な技法を教えるワークショップを実施。対象は4年生で授業参観日に開催。

自然画家

**松本光彩（まつもとかうさい）さん**

幼少期から自然と絵に親しみ、十代後半より、独学で風景画を始める。

地道な自然観察から個々の手法や色彩を見だし木材の切れ端を再生した「木彩画」を生み出す。2004年から県内の公共施設を中心に展示会を開催。敷居が高いとされる絵画を気軽に楽しめる機会を設け、自然の本質やその大切さを、絵を通して伝え続けている。



ワークショップで説明する松本さん



教えてもらった線の描き方や色の塗り方を試す子どもたち